

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	01 北海道
市区町村名	01394 蘭越町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和8年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
01394 蘭越町	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	・昨今においては、子どもの社会性と自主性が低下しており、学校・家庭以外で学習活動や体験活動、交流活動を実施する必要がある。	・生涯学習サークルに加盟し、生涯学習活動に取り組んでいる地域の方を支援員とし、要望された支援メニューに応えるため多種多様な技術や経験を持つ地域の人材を活用するとともに、放課後子ども教室において20分間の学習タイムを設けて学習習慣の定着を目指す。	前年度と比較すると、放課後子ども教室での学習タイムは1か月のプログラムの中に盛り込んで実施しているが、前年度との評価については、同じでさほど変わらない。	・家庭等での学習を行う児童が増加する。 ・体験活動で物を作る楽しさや喜びを感じることができる。	・週に2.5時間(日30分)以上、家庭等での学習する児童の割合(蘭越町教育委員会生涯学習課のアンケート調査)	50	%	70	70	・学習タイムについては、学校が終了してから30分間、宿題や他の学習に取り組む習慣づけられている。 ・体験活動については、地域の人材を有効に活用したプログラムで予定通りの支援を図っている。さらに工夫をこらしたプログラムの支援に努める。	<a href="https://town.rankoshi.hokkaido.jp/administration/education/detail.html?content=100">https://town.rankoshi.hokkaido.jp/administration/education/detail.html?content=100</a>

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。